

- 現花巻図書館・・・開館から**49年経過**
- 平成29年8月、**新花巻図書館整備基本構想策定**
- 新花巻図書館整備基本計画**試案検討会議**において、計画試案について協議中

1 花巻図書館の現状と課題

現状

開館：昭和48年
 所在：花巻市若葉町
 延床面積：1,304.03㎡
 蔵書数：201,465冊
 (R3.4.1現在)
 開館時間：9時～18時



現花巻図書館

主な課題

- 1 施設の老朽化
- 2 高齢者や子育て世代が利用しづらい
(主な閲覧室が2階なのにエレベーターがない)
- 3 貸出・レファレンスサービスが不足
- 4 小中学校との連携不足
- 5 蔵書数不足、デジタル化への対応

2 新花巻図書館整備基本構想 (H29年8月)

基本方針

市民一人ひとりの生活や活動を支援することを基本に、次世代を担う子どもの読書活動を支援し豊かな心を育てる施設・情報を地域や産業の創造に結びつける施設として、まちや市民に活力と未来をもたらす図書館を目指し、次の3つを基本方針とします。

- 1 郷土の歴史と独自性を大切に、豊かな市民文化を創造する図書館
- 2 すべての市民が親しみやすく使いやすい図書館
- 3 暮らしや仕事、地域の課題解決に役立つ知の情報拠点としての図書館

建設場所に関する方針

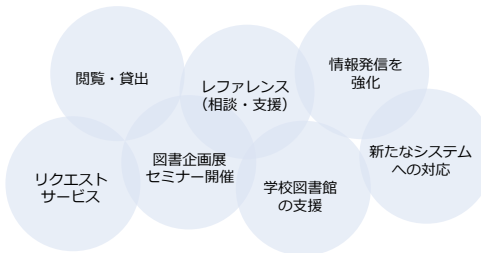
- 1 図書館としての利便性の確保
 - ・交通アクセスが良く分かりやすい場所
 - ・市全域から行きやすい場所
 - ・十分な駐車場が確保できる場所
- 2 市街地再生に資する施設

3 新花巻図書館サービス

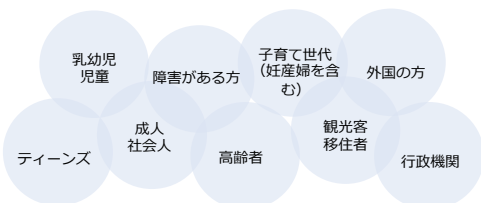
サービスの基本

- ①資料と情報の収集・提供
- ②図書館で得た知識や成果を次の結果につなげることができる
- ③紙媒体と電子媒体を相互補完
- ④サービス網の中核としての役割
- ⑤学校図書館と連携を拡充
- ⑥郷土資料や先人資料を充実
- ⑦市内文化施設等の資料の検索・閲覧・貸出サービス
- ⑧くつろぎの場・交流の場・市民の広場
- ⑨「知的好奇心」を育む
- ⑩レファレンスは地域の課題解決に役立つよう強化
- ⑪新しい技術の導入
- ⑫行政に関する情報提供

サービスの種類

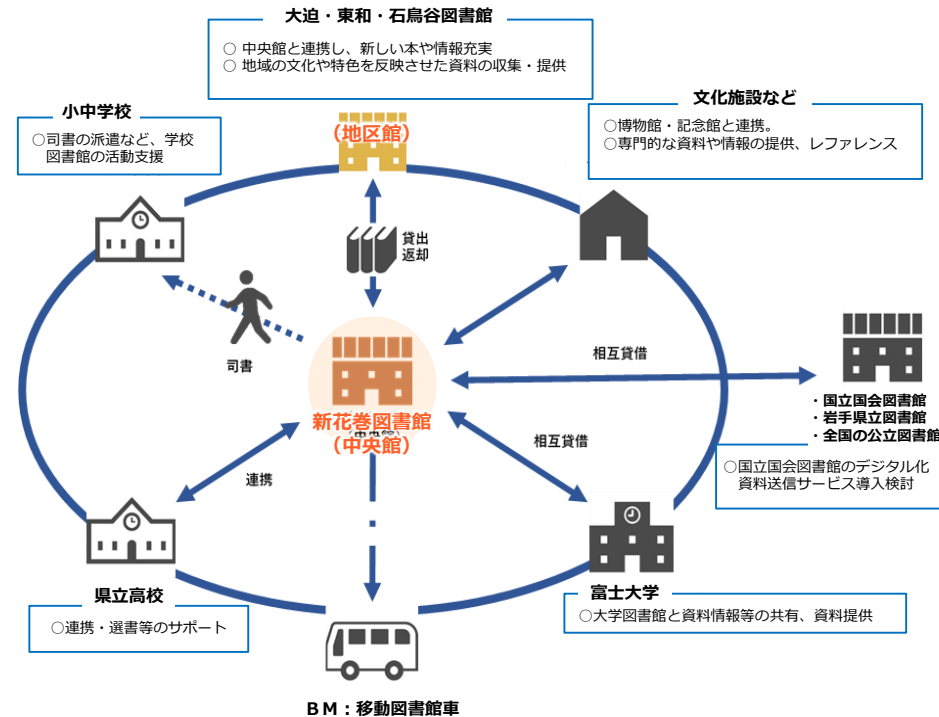


利用者の視点にそったサービス



4 図書館サービス網と新花巻図書館の役割

- 新花巻図書館は、中央館機能を充実。市内の各図書館がネットワークで結ばれた図書館システムへ
- 新花巻図書館を「中央館」、大迫図書館・石鳥谷図書館・東和図書館を「地区館」と位置づけ、市内小中学校、文化施設（博物館、宮沢賢治記念館等）、大学図書館、県立図書館等と連携・協力
- 市内全域に図書館サービスを提供



中央館の役割と機能

- ①図書館サービスを提供する**施設計画を立案・実施**
- ②**資料の総合管理**（選択、発注、受入、整理、配分、保存計画策定）
- ③企画、総合調整、経理、広報、研修、施設管理等**基幹的な事務**
- ④**学校図書館活動を支援**、学校司書等と連携、資料選択の情報提供
- ⑤**電算システムの管理・運営**
- ⑥地区館等をつなぐ**物流システムの整備と管理**
- ⑦地区館が各地域の特色を活かした資料収集を行うため十分なスペースを確保できるよう、**地区館の共同書庫**としての機能

5 施設の規模

約1,300㎡(現図書館) ▶ 約4,500㎡(新図書館)

- 1 広い開架・閲覧スペース
- 2 中央館として十分な開架書庫
- 3 静かな空間とにぎやかな空間
- 4 カフェなど飲食ができるスペース
- 5 イベントなどができるスペース

- ・エントランス 200㎡程度
- ・開架・閲覧 2,200㎡程度
- ・閉架書庫 800㎡程度
- ・その他 800㎡程度
- ・業務スペース 500㎡程度

6 蔵書構成

現図書館から引き継ぐ資料の整理、新たに購入が必要な資料を検討中

- 1 広い分野の収集
一般図書は、日常生活や趣味に役立つ実用書、仕事、調査研究に必要な資料など多様なニーズに対応
- 2 先人や郷土資料の収集・保存
宮沢賢治をはじめとした先人に関して、著書や研究資料を積極的に収集・保存
- 3 視覚覚資料や電子資料の活用
新しいメディアに対応した資料を収集、電子図書館の検討等

7 運営コスト

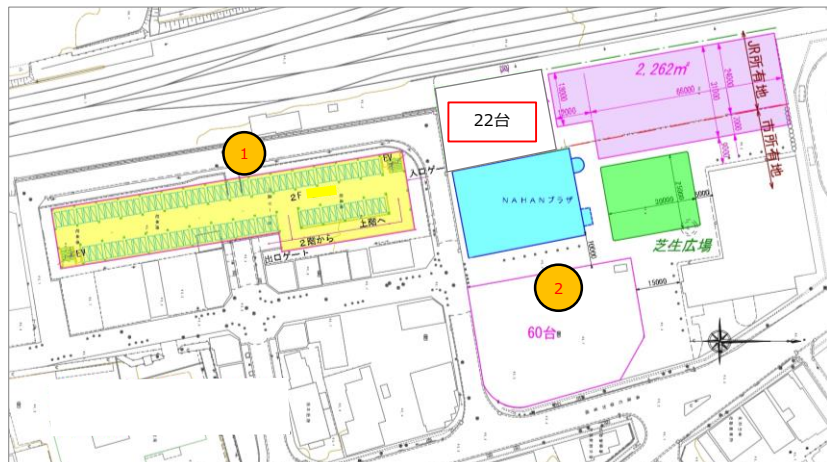
運営コストは、年間約2億円程度を見込

- 1 図書購入費 51,000千円 程度
- 2 司書などの人件費 94,000千円 程度
- 3 光熱水費等の固定費 52,000千円 程度

※ 現時点の試算額。将来的な人口減少、経済情勢や市の財政状況により、固定費以外は減額の可能性有

8 試案検討会議における建設候補地に関する検討内容

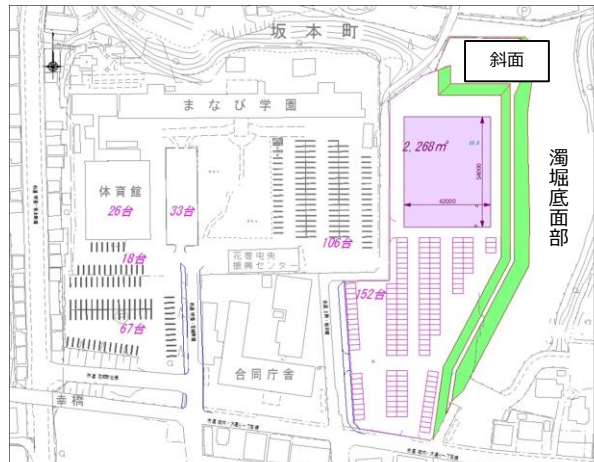
J R花巻駅周辺 スポーツ用品店敷地



駅からの距離	最寄りバス停や周辺道路環境	駐車場
約30m、約1分 (徒歩4km/1時間)	ア) バス停 平日13路線 (上り92便、下り89便) イ) 周辺道路環境 県道花巻和賀線	253台 171台：既存の市営駐車場(上図①、平面121台)を2Fの立体駐車場に拡張整備 22台：スポーツ用品店南側に平面駐車場を整備 60台：既存のなはんプラザ東側市営駐車場(上図②、60台) →現状の平面駐車場が181台(①+②)のため72台増

- ・JR用地スポーツ用品店敷地への建設は、当該用地の買収についてJRとの協議のうえ合意が必要
- ・スポーツ用品店解体費用等の負担を求められる可能性有

総合花巻病院跡地



駅からの距離	最寄りバス停や周辺道路環境	駐車場
約770m、約11.5分 (徒歩4km/1時間)	ア) バス停 市街地循環バス 花城町左回り10本 右回り10本 イ) 周辺道路環境 市道城内大通り一丁目線 市道上町坂本線 市道吹張花城町線 等	病院跡地に152台整備 図書館分152台増

- ・市道城内大通り一丁目線の幅
- ・駐車場跡地は、花巻城跡濁堀堀内・濁堀堀底面部(下部)の緑地化などを検討

その他の候補地

- ・まなび学園周辺
- ・花巻営林署跡地
- ・まなび学園前
- ・まなび学園体育館

J R花巻駅周辺

- ・花巻駅南駐車場

各候補地の詳細は、別冊「新花巻図書館整備検討状況について」をご覧ください。

[新花巻図書館整備検討状況について\(案\)](#)

花巻市 生涯学習部
新花巻図書館検討委員会
2022.9.1 現在

9 試案検討会議の経過を踏まえた市の建設候補地の方向性

市では、試案検討会議での検討経過を踏まえ、「スポーツ用品店敷地」を第1候補地としてJR東日本と具体的な交渉に進みたい。

